

第19回「地域実践のための 『精神保健福祉』講座」

“社会的処方”
social prescribing
ってなに？

人とまちとのつながいで 人が元気になる仕組み “社会的処方” とは？



～養父市の取り組みを通して学ぼう！～

講師 守本 陽一 氏 (医師、一般社団法人ケアと暮らしの編集社 代表理事)
余根田 一明 氏 (兵庫県養父市 健康福祉部 社会的処方推進課 課長)

“社会的処方”という言葉をご存知ですか。
政府の提唱する「骨太の方針 2023」にも、(孤独・孤立対策)のなかで、「社会的処方の活用」と、その文言が取りあげられているほど、注目が集まっているキーワードです。

イギリスから始まったこの“社会的処方”とは、「薬で人を健康にするのではなく、地域とのつながりを利用して人を元気にする」仕組みと言われ、全国各地で様々な取り組みが行われるようになってきました。

今回は、この“社会的処方”をテーマに、地域で実践されている医師の守本陽一様、市の重点施策として取り組まれている養父市の社会的処方推進課の余根田課長様をお招きし、研修会を開催いたします。

皆様、ぜひご参加ください。

守本陽一氏 プロフィール

神奈川県生まれ、兵庫県出身。

医師。修士(芸術)。大学在学時から医療者が屋台を引いて街中を練り歩くYATAI CAFEや地域診断といったケアとまちづくりに関する活動を兵庫県但馬地域で行ってこられました。

総合診療医として働く傍ら、2020年11月に、「一般社団法人ケアと暮らしの編集社」を設立されるとともに、社会的処方の拠点として、商店街の空き店舗を改修し、本と暮らしのあるところ「だいかい文庫」をオープンし、運営されています。



日時 2024年11月16日(土) 13:30～16:00 (受付 13:00～)

会場 広島市南区地域福祉センター 4階 大会議室

(広島市南区皆実町1丁目4-46 南区役所別館内)

参加費 会員 500円

一般 1,000円

当番・家族・学生 500円

*当日会場
にてお支払
ください

＜お申込み＞

裏面の申込書に必要事項をご記入
のうえ、研修事務局までお送り
ください(FAX、メール、郵送 可)

定員 120名

*申込締切: 10月31日(木)

主催 一般社団法人広島県精神保健福祉士協会 ・ 広島県精神障害者支援事業所連絡会
※研修事務局 東広島市高屋町松山 267-1 ワークセンターなかよし内 (担当: 垣尾)
TEL (082) 493-8750 / FAX (082) 493-8752



<プログラム> (予定)

時 間	内 容 等
13:00	受付
13:30	開会
～	・講演① 守本陽一様 ② 余根田一明様 (※途中で休憩が入ります)
16:00	・質疑
16:00	閉会

※講師の都合により一部変更になる場合があります。

※会場は、南区役所別館内の南区地域福祉センターの4階になります。

第19回 地域実践のための「精神保健福祉」講座 参加申込書

「第19回 地域実践のための『精神保健福祉』講座」に参加を申し込みます						
参加者氏名						
所属先						
所属先等住所・連絡先 (※日中連絡のつくところ)	〒 ー					
	TEL () ー , FAX () ー					
参加費区分	精神保健福祉士協会会員 (500円)	連絡会会員 (500円)	一般 (1,000円)	当事者 (500円)	家族 (500円)	学生 (500円)
(※右の当てはまる欄に○を)						
事前の確認事項	・障害等による配慮の必要の有無 有 ・ 無			*有の場合は具体的にお書きください。 ()		

【ご注意】

※申込みは、参加者1名につき1枚としておりますので、必要に応じて複写してお使いください。

※参加費は、当日会場にてお支払いください。

※申込みが定員を超えた場合には、先着順を基本として調整いたします。

※参加をお断りする場合には、開催前日までに受講希望者に当会事務局より直接連絡させていただきます。

※申込締切：2024年10月31日(木) (※ご記入いただいた個人情報は、この研修に関する以外には使用しません)

[送付先] FAX : 082-493-8752

Mail : shiratori@vega.ocn.ne.jp

〒739-2105 東広島市高屋町桧山267-1 (TEL: 082-493-8750)

(社福) しらとり会 ワークセンターなかよし (担当: 垣尾)